



株式会社菅原組

社内報

vol. 11

2020年8月号



第十すがわら号クレーンオペレーター
工事本部 工務部 主任

鳴海 太輔



入社のかきつけ

高校卒業後、いくつかの会社を経て陸上自衛隊に入隊し訓練生活で充実した生活を送っていました。30歳を過ぎて体力の衰えを感じはじめた頃、そろそろ別の仕事を探さなければと考えていました。

そんなある日、友人宅に遊びに行きました。そこで友人の父と話す機会に恵まれ、仕事の相談をしたところ、自分の仕事の話を「起重機船のクレーンを操縦して、重量物や大型ブロック等を吊ったりする仕事で、危険もあり大変だが、その反面やりがいもあるし面白い仕事だぞ!」と笑顔で楽しそうに話す姿に憧れと魅力を感じました。

そして「仕事を探しているなら、自衛隊でクレーン免許を取得しておけ。もし退職したら俺と一緒に働いてみないか!」日本中の海を股にかけて全国各地に行つて起重機船のクレーンオペレーターとして活躍できるぞ!と誘ってくれたのが、今の上司である菊池部長です。これが入社のかきつけです。

業務内容

第十すがわら号という作業船で、120t吊クレーンのオペレーターを担当しています。加えて、作業人数が6名と少人数のため、機



▲ある日の朝礼風景

仕事へのこだわり

現状に満足せず、常により良い方法を考えたいです。もっと効率的な方法はないか、周りの負担を減らすことができたのではないかと、反省の毎日です。常にベストを尽くすようになったきっかけは、とある浚渫工事で地盤は砂地でしたが、砂地であれば平爪を使うと思っていました。しかし、菊池部長が経験上「海中の砂は締まっています固いので爪付のバケツで掘った方が効率がいい」とアドバイスをくれ、機材を多く持つていくことになりました。その結果、アドバイス通りになって上手くいったことがありました。

もし、アドバイスがなく当初の計画通りに作業をしていけば作業効率が大幅に低下していました。経験不足を痛感し、常にベストを考えるようになりました。経験を自分だけのものにせず、会社の知識として蓄えることが効率UPには大切なことだと感じました。



今後の目標

各船団のベテラン技能者それぞれがもっているカンやコツをいかに引き継ぎ、会社全体の財産にしていけるかも大事な事だと思っています。自分だけが分かっている方がいいのではなく、組織で共有することで会社が強くなるはずですよ。

目標は菊池部長です。部所異動が少ないという特徴があるなか、菊池部長は陸上のクレーンやバックホウの操縦、大型トラックの運転など何でも乗りこなす、船舶の営業もするなど65歳を過ぎた今でも多岐にわたって活躍されています。

一見強面だが優しい人柄で包容力もあり、ユーモアセンスもある菊池部長のようなオールマイティーな人財となるように私も仕事の幅を広げて頑張ります。



▲退職予定自衛官(任期制)の合同企業説明会での一コマ。フェイスマスク着用で説明しているのですが分かりません(笑)



CHECK!

現場レポート

あんな現場やこんな現場、あなたの知らない現場や事例について
このページで紹介しちゃいます!



現場名 北海道津軽海峡地区原口藻場増殖場造成工事

着工日 令和2年6月10日

完成予定日 令和2年8月28日

メンバー

工事部 次長 作業所長 いづみ ひとし 泉等さん

工事部 主任 やまだ ひろと 山田 洋人さん

作業に当たり気をつけるポイント

今回の現場はシェークブロック15t127個を製作・運搬し、海上に据え付けるというのが主な作業です。運搬中は道路を通行するため、一般車両との接触事故には注意する必要があります。また、ブロックを起重機に積む際や、据え付ける際の挟まれ事故にも気をつけなければなりません。他にも、足場からの転落や、クレーンの転倒事故など多くの危険が予測されます。作業自体は単純ですが、これらの事故を起こすことのないよう安全面には細心の注意が必要です。



▲作業の様子

大変だったところ

今のところ順調に進んでおり、作業内容も単純であるため特段大変なことはありません。現在はブロックの製作が完了した段階です。これから運搬、据え付けと進んでいくため、天候には左右されると思います。海沿いでの作業であるため、天気予報の確認を怠らないようにするつもりです。

作業にあたっての感想

事故もなく順調に進めることができおり、安心していきます。今後もこの調子で進め、予定日までに完成したいと思います。

意気込み

新型コロナウイルスの影響で大変な時期ではありますが、逆境に負けずに頑張っていきたいと思います!



部所 紹介

《第十一すがわら号船団》

船団長

にしかわ りょうた

西川亮太さんに
聞きました!

メンバー

船団長、船長、OP
甲板員

にしかわ りょうた
西川 亮太
さいとう たかのり
斉藤 貴徳
かわぐち ゆきひろ
川口 行弘
みやこし はじめ
宮腰 始

主な業務

台 船に設置されているバックホウで、漁港などの航路浚渫、ブレーカでの砕岩などを行っています。

港 から港への移動は、第二十菅栄丸で曳航※(えいこう)しています。

※船が他の船や荷物を引いて航行すること。



大変なこと

- 浚渫作業は、小さな漁港で行うことも多く、漁船と接触しないように注意が必要です。
- 第十一すがわら号は、第二十菅栄丸で曳航するので、特に港の入出港時には事故がないよう周囲に気を配っています。
- 第二十菅栄丸での曳航作業は、丸二日船から降りない事もあるので大変です。(船の音と振動で眠れません)

船内での過ごし方

- みんなで食事して、お酒を飲みながら談笑。テレビゲームもしています。
- 個室では、読書、テレビやDVD鑑賞をしています。
- 船のライトに魚が集まるため、夜釣りもします。



休日の過ごし方

- 出張時は、温泉巡りしたり、神社にお参りに行ったり、デカ盛りランチを食べに行っています。
- 釣りに行ったり、BBQしたり、ツーリング、暇になるとパチンコも……!
- 自宅にいる時は、家族サービスも忘れません!

「この仕事をしていて良かった!」と思うこと

良 かったと感じることは3つあります。
第一に、行ったことのない地域に行けること (三宅島 (東京) は大変な場所でしたが、楽しかったです)、第二に、お客様から「また今度もよろしくね!」とお言葉をいただけること、そして第三に、地方の方や漁師さんに「すごいね」とか「ありがとう」とお言葉をいただけることです。このように言ってもらえると、この仕事をしていて良かった!と感じます。

★ 第8回(株)菅原組
夏の交通安全運動街頭啓発こんな活動、知ってた!?
社会貢献活動レポート

松 前

日 時 令和2年7月15日(水) 16:00~16:30
 参加人数 松前警察署、松前町役場、原口1作業所、
 江良作業所、原口2作業所、松前小島作業所
 本社、松前支店より参加 約30名

場 所 松前町唐津 道の駅 駐車場

当日の流れ

毎回協力して頂いている3団体(松城ユニオン、松前サッカー少年団、松城小学校スクールバンド)から2名(引率のコーチと代表者1名)ずつの参加になり、安全運転を直接呼びかける代わりに沿道に並び旗の波運動をしてドライバーさんを見送りました。

活動を終わっての感想

当日、風は強かったのですが天候に恵まれて無事実施することができました。そして今年は何と「大漁君※マスコットキャラクター」の中は小笠原聖さんでした!

ただでさえ暑いうえに、強風のなか本当にありがとうございました! 啓発活動終了後に、笹村さんが汗水流して育てた早煮昆布と、松前町観光協会から松前警察署へのご厚意でいただいた「松前町桜ラベルのうまい棒」をいっしょに各団体にプレゼント!
 今回も、みんなの笑顔も大漁な素敵な活動となりました♪



▲大漁くん(小笠原聖さん)



本 社

日 時 令和2年7月22日(水) 16:00~16:30
 参加人数 社内から会長・社長ほか16名
 函館北浜スポーツ少年団14名(保護者10名)、函館北浜町会5名
 函館西警察署交通課・函館西交通安全協会・函館市交通安全課の方々が参加

場 所 国道227号線 ローソン函館北浜町南店前(北浜町8-1)

当日の流れ

ローソン北浜町南店駐車場に集合し、まずは函館西警察署交通課長から北浜スポーツ少年団の子供たちに向けて安全講和をしていただきました。

ローソン前の国道227号で向かい合うように2カ所に分かれて「旗の波運動」を開始して、旗の波運動終了後に菅原社長から北浜スポーツ少年団へkitahamaロゴ入りオリジナルマスクと目録を贈呈。子供達からは安全宣言がありました。

活動を終わっての感想

5年前から活動を始めて今回で8回目となります。前回までは少年団の子供たちに自社の養殖昆布と啓発用ガラナをセットにしたものなどを、信号で停車中のドライバーさんに安全運転を呼びかけ、手渡しをしてもらっていました。

また、今回はコロナ感染拡大防止を考え「旗の波運動」に変更しました。北浜スポーツ少年団の子供達を中心に横断幕を持ち、社内参加者や北浜町会の方々が旗を持って並び、通行車両に対してスピードダウンやシートベルト着用を啓発しました。

この活動を通してドライバーさんだけでなく参加者の皆さんも交通安全を自分たちのことと捉えルールを守り、思いやりのある交通マナーの実践をしてもらえたら嬉しいです。



▲街頭での呼びかけ



今後に向けて

これからも継続して街頭啓発を実施していきます。
 交通マナーを意識した「思いやりドライバー」が増えて、安心して安全な町になるようにご協力をお願いします!

こんな活動、知ってた!?! 安全活動レポート

日時 令和2年7月3日(金)、7月6日(月)
参加人数 社長、花田総括安全衛生管理者
 富澤工事本部長、若山工事部長
場所 函館市内2現場、松前町内4現場

令和2年度スローガン

「エイジフレンドリー職場へ! みんなで改善 リスクの低減」

今年の「経営者パトロール」は、悪天候により急きょ1日ずれましたが、おかげさまで、3日と6日の2日間共により天候で、各現場を確認することができました。各作業所のご協力に感謝いたします。一部、是正を伴う指摘事項はありましたが、各作業所とも現場の安全対策や整理整頓、各種掲示物に関しては、良く実行されている事が確認できました。

原口漁港外機能保全工事(補正)担当 新谷裕治作業所長より

社長方針の「安全最優先」のもと、しっかりと安全対策を施して事故なく工事が終われるよう安全管理に努めていきたいです。



★ 全国安全週間 経営者パトロール



総括安全衛生管理者より 各現場の皆さんへ

これから暑い夏を迎える事になりますので、**熱中症に十分注意して、体調管理には十分気を付けるようにして下さい。**

必見

熱中症対策!

水分補給の方法

人間の身体は体重の約60～65%が水分で構成されています。この水の働きで栄養の運搬、体温調節などが行われ、健康を維持しています。人間は汗などとして1日に約1L、尿や便として約1.3L水分を排出しています。水分が不足すると脱水や熱中症を、過剰に摂取すると水中毒となり、身体の倦怠感や消化不良を起こします。



水分補給のPOINT

- 一度にたくさん飲むのではなく、1回にコップ1杯(200ml)の水を1日に6～8回飲む。
※特に朝起床時、スポーツの前後、入浴後、就寝前の水分補給は大切!
- 水分だからといってカフェインを多く含むものやアルコールはNG
※カフェインやアルコールには利尿作用があるため、飲んだ分以上の水分が体から出ていってしまう。カフェイン入りの飲み物を飲んだときは水も一緒に飲むようにすると、カフェインの効果も得ながら体の水分を保つことができる。
- スポーツドリンクは、運動をして大量に汗をかいたときに、運動直後に飲みましょう。



上手に水分補給をして、暑い夏を乗り切ってくださいね♪

こんな活動、知ってた!?

社会貢献活動レポート

日時 令和2年7月3日(金) 8:30~12:00
参加メンバー 男児3名、女児2名、久保田先生 6名
 菅原組より 泉さん、荒瀬さん、林さん、
 松田さん、村越さん、川合さん 5名 計11名
場所 小島小学校グラウンド



小島小学校 重機写生会



▲みなさん真剣な眼差し



▲青空の下でハイチーズ!



▲気持ちよさそうにブランコ♪

活動を終えての感想

雨の影響で2回延期になり、前日も強い雨が降っていましたが、当日は晴天に恵まれ、無事に開催できました。

今回は、新入社員の4名も参加!子供たちといっしょにスケッチをしたり、中休みにブランコや鬼ごっこをして泥だらけになったり、終始笑い声が絶えない時間でした。

校長先生、教頭先生も様子を見にこられ、とても喜んでくださいました。村越さんのスケッチは、女の子と一緒に落書きをしたためプレゼントしたそうです。

HAPPY BIRTHDAY TO YOU!

8月生まれの皆さんをご紹介します。

8/1 工事本部工事部員
さか きりゅう
嵯峨 輝竜さん

8/2 工事本部工務部員
大船渡営業所
ささはら ゆきはる
笹原 幸治さん

8/7 管理本部
(しらゆり甲板員)
しもかわべ かつとし
下川部 勝利さん

8/10 工事本部工務部員
(第十一すがわら号)
かわくち ゆきひろ
川口 行弘さん

8/11 取締役工事本部長
とみさわ しゅうじ
富澤 修二さん

8/14 工事本部工事部 参与
きかわ よういち
木川 洋一さん

8/15 工事本部工事部主任
すずき しゅうじ
鈴木 修二さん

8/19 工事本部工事部主任
くろさわ まなぶ
黒澤 学さん

8/24 管理本部係長
なりた
成田 いくみさん

8/26 工事本部工事部員
こだま しょうた
児玉 翔太さん

8/27 常務執行役員
札幌支店
みやべ しゅういち
宮部 秀一さん

8/27 工事本部工務部主任
(第七すがわら号 OP)
おざき たかのぶ
尾崎 貴信さん

8/29 工事本部工事部員
こまつ さとみ
小松 里美さん

